



平成25年度第2回FUTフォーラム

福井フィールドワークシンポジウム

「目に見える観光資産と見えない資産」

参加費無料

主催：福井工業大学産学共同研究センター
福井工業大学クラスタE研究グループ

場所：きたまえ亭
福井市中央1丁目5-6(旧かゞみや跡1階)

2014年3月25日(火) 13:30-17:00

総合司会 谷俵太 (クリエイティブディレクター)

第一部 基調講演 蓮見 孝 (札幌市立大学理事長・学長・教授)

「地域再生と大学の役割」 ～地と知の拠点～

池尻 隆史 (近畿大学建築学部建築学科講師)

フィールドワークからわかること ～インドにおける“普通”のまちと暮らし～

第二部 福井県のフィールドワークから見えてくる事、これからの可能性

話題提供者 井田 憲政 (株式会社フレンドシップ アドベンチャーズ代表取締役)

田中 謙次 (環境文化研究所 CRO)

西尾 浩一 (福井工業大学デザイン学科准教授)

(予定) 県内でフィールドワークを行っている大学教員、学生など

三国の賑わいの創出

上味見村での木匠塾

話題提供者、話題提供団体は随時募集中

 福井工業大学
Fukui University of Technology

クラスタE研究グループとは

福井工業大学の学科を超えた研究者が、共通の学術的課題を持ち、共同研究を行うグループ。クラスタE研究グループ(持続可能で活力ある地域づくりプロジェクト)では、福井県内の水郷をより親水的かつ安全な生活空間へと整備する手法を研究しており、各研究者がそれぞれフィールドワークを重ねている。

<問い合わせ先および話題提供参加申込>

木川剛志 福井工業大学デザイン学科准教授 tel: 0776-29-2679 (研究室直通) e-mail: kigawa@fukui-ut.ac.jp